



ルナ・ダイアル
R-18



▲ saki chisuzu


Berry!16
http://berry16.x.fc2.com/

お嬢様今日は何を
読んでいらっしゃるの
ですか？

コポポ...



だめですよ
お嬢様では面倒
見切れませんって



.....

って咲夜！
貴方がいるじゃない

は？

キラ

キラ

キラ

やっぱり犬を
飼ってみたいわ！

とっても
かわいいものー！

言葉をしゃべっちゃ
ダメよ咲夜
雰囲気が出ないじゃない

…うう…っ！



…それから…
ちゃんと4本足で
歩きなさい



うう…
オー人事
オー人事



ノたん

あはっ！

…またこんな扱い…

私の従者がこんなに
可愛いわけがない。

おず
おず

ん……っ

さーて！
行くわよワンちゃん！

素敵だわ咲夜
あなたこんなに犬が
似合うとは……

…予想の
範囲内か…

ちよっ！

え……！
お嬢様？！

…だからダメよ
しやべっちゃや!



犬なら
わんでしょ!
「わん」!!

…あ



あ あ あ
この首輪もそうですが
鞭までいっの間に…!!



さあ
館内を散歩するわよ
ワンちゃん!!

びんびん

わ、わんわん!

ひんっ!!



ほらもつと
速く歩きなさいよ!

うーっ!
こんな…はしたない…

わ…わん!

恥ずかしい…!



その格好…

…っ!



…あらレミィ

珍しく部屋から
出てるのね

!!

パチユリー様!!



そうだ！これを
入れちゃえば
良いじゃない！

ええっ！！

びく

しゃべつちや
ダメって…

あああああ！！

はっ

お尻の穴に
硬いの入つちやううう！！

言ってる
でしょ…！！

…！！
そこお尻…！！



……ああ……
はあああっ！

あああっ
はあああ……

……



パチュリー様にも
こんな姿見られた……！



あはは！ちやんと
入りましたねー
いいこいいこ♪



うっ！！



………よく
似合っているわ

…あ…だめ…
寒いからトイレに
いきたくなってきた…

…レミイ
この子放尿が
したいみたいよ

パチュリー様！

じゃあ
私はここで…



…わうーん

ここでしなさい
犬は足を上げて
するんでしょ？

やって
御覧なさい



…お嬢様の目が…
…私を見ている…

こんな所で私…
なんて背徳的な…!

それでも…

イッ

お嬢様が
喜ぶなら私は…

ちよちよ…

あははっ!
本当におしっこした!
あははははっ!!

止まらない…!

はあはあ…

すん

…あら…

貴方、別の蜜まで
滴らせているのでは
なくて？

ちよろ
ちよ…

そこに載って
恥部をさらして
みなさい
確かめるわ

…わ…う…

ちよん

お嬢様には
逆らえないわ…
……いえ…

そんな言い訳をして
何より私自身が
辱められる事を
望んでいる…

ああお嬢様!もっと!
もっとしてください!!

ガッ

ああ
ああん!!
ああん!!

しゃべってはいけないと
言ったでしよ...!!

ごめんなさいっ!
お嬢様!!

私に罰を!

ああんっ
罰してください!!

ぬ
ほ

いいよ!!

おしりっ
ああんっ
ああんっ
ああんっ

ひゅん





はあはあ...はあ

あはあ...はあ



チン...

チン...



は…はひ…
お嬢様…

ん…ん…あ

ん…ん



ふあ…朝か…
遊びは終わりね

む…



ちやんと
片付けておくのよ

咲夜!



う…う…

END

▲ mori guruta



今夜は凄く良い月
……ですわね

こんな夜は気が狂いそうになる

本当に……

あの方に触れれば触れるほど
胸が張り裂けそうに軋む

軋む、軋む
この心臓が
私は生きている人間なんだと
刻んでる



咲夜？

お嬢様…

どうしたの？

え…？



泣きそうな顔
してるわ

……っ



今夜の月を
眺めていたら…



貴女と出会った頃を
思い出しました…



……ああ そうね…
そういえばあの日も
こんな月だったものね

は…

甘えなくなったの？

それで



……っ
少しだけ…

甘えたく
なりました…

いよいよ……おいで

ふふ……っ

こんなにも
こんなにも
こんなにも
求めても

犬みたいね
……
……
……
咲夜

結局は皮膚が邪魔をする

貴女が望むなら
犬にでもなりますわ

あははっ
犬は料理しないからね
それはこまるわ



私とこの方を遮る皮膚の距離すら許せない

溶けて混じって…つっになってしまいましたのに

ん？



いじめて欲しそうな顔してるわよ

……っ



いじめて…ください…

素直なのは良いことよ

吸血鬼という生き物にどうしようもなく惹かれる
(違う、私はこの方に焦がれている)

赤い目と牙と白い肌
生き血を啜り 夜に、生きる



吸血鬼とは

冷たい生き物だと

孤高の生き物だと

思っ
て
いた
のに

心の夜から
救い上げてくれたのは
他の誰でもない

私の唯一の月

この人に
すくいあげられてから


私の世界は驚くほど
穏やかになった

ふふっ…

『幸せ』

うん
幸せ…

くすぐったいよ
咲夜…っ



寂しい想いをして
一人で窓辺で泣くのなら

もっと求めなさい

さすれば
与えられん

何事もよ



紅い月とこの方は謳うけれど
私にとってには青い空に凜と浮かぶ昼の月だ

戸惑ってしまおうくらいに
どうしようもなく、暖かい

だからこそ

歩む速度も見ている景色も違うこの方が
私がいなくなった後も、私を記憶しているだろうか

また余計なこと
考えて…

失うのがこわい
(考えただけで気が狂いそうになるくらいに)

怖い怖いこわいコワイ
あらゆる醜い感情が私の身体を侵食していく

何で悩んでるか
当ててあげましょうか

違う、私という存在がこの方から
消えるのがコワイ

ひっ

うっ

ひっ

うっ

え…？

だいたいいつ
検討はついてるわ

死後のことが
怖いのでしょうか？

……っ

私が、貴女を
忘れるんじゃないかって
思うのでしょうか？

なんで…
それを…？

生きる速度が
違うから…

お嬢様…

私だって…
貴女とのことは
それなりに悩んだもの

私が見つけた
一つの答えを

咲夜に
教えてあげる

刻みなさい
貴女の生を

私が貴女を忘れることが
出来ないくらいに

今生きている時を
私に刻みなさい

人はそうして生きて、
死んでいくのでしょうか？

この身体に

心に

魂に

貴女の生きた証を
刻みなさい

返事は？

あ…



はいっ

不思議

私の醜い感情をハンカチで拭うように無くしてくれた

不思議

醜い感情で占めていた部分がいつの間にか光で溢れてる

貴女の言葉は耳を通して
心に突き刺さる

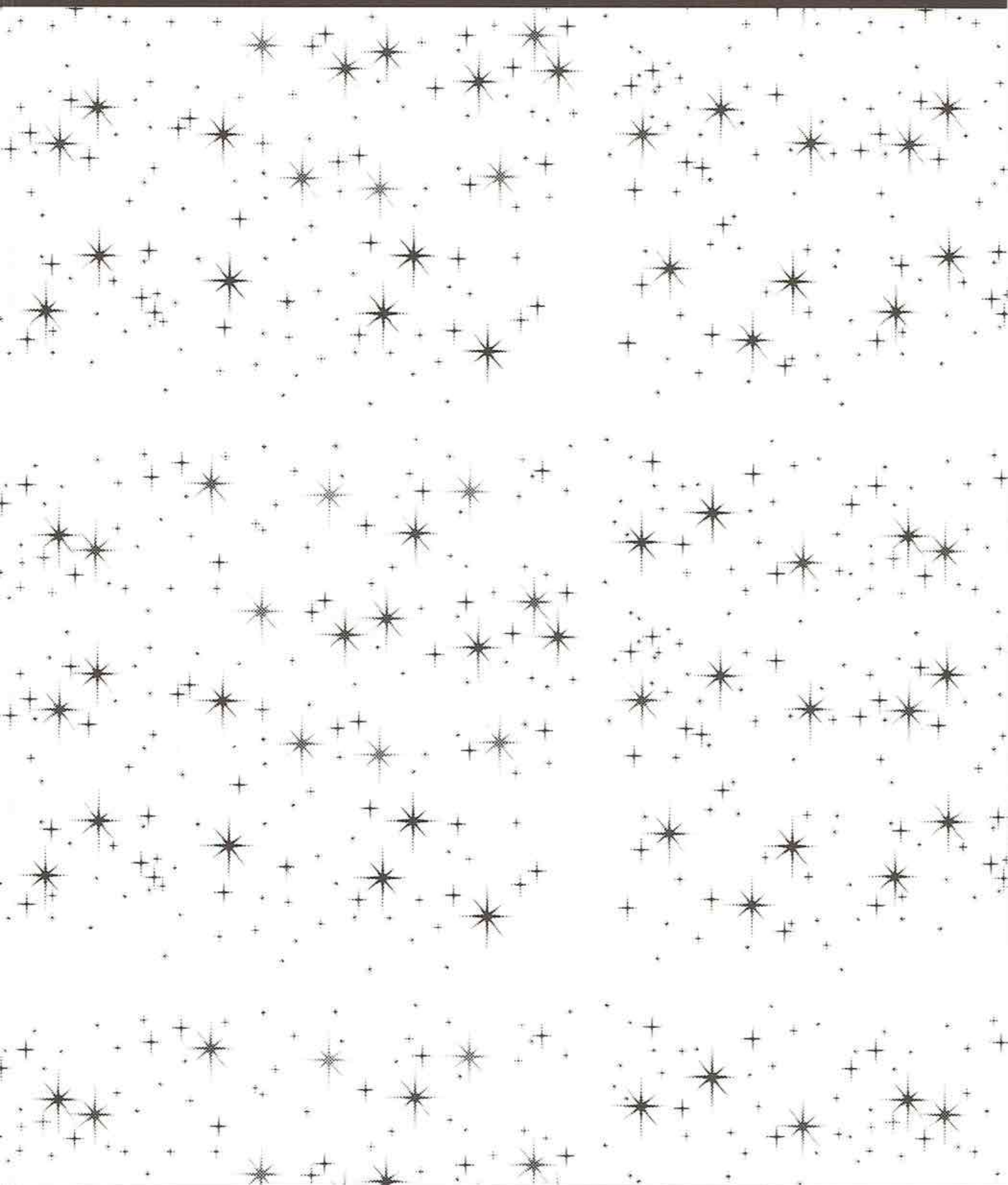
窓辺に差す月光の様に
私を、そっと照らしてく

軋む心臓の音も
貴女に刻んでく





私を
刻んでく





◆ あ と が き ◆

こんにちは！前半と編集、挿絵などを描きました
さき千鈴です(* ω *)

この度は本を取って頂き誠にありがとうございます♪
森ぐる太さんのレミ咲合同またやろうぜの号令と共に
『Berry!16』としては3年ぶりとなるレミ咲本となりました！
時がたつのは早いですね～

以前のレミ咲本「sakuya!」がお手元にある方は
少ないと思うのですが、見比べてみると
ギャップに色々驚かされますw
書き方とかテイストとか…

今回はちょっとシリアス分が多いですね♪
以前ドキブリの本を出したような切ない百合路線！
というつもりでしたが、さきは結構ギャグになっていました:::
この場を借りてぐる太さんごめんなさいw('e';)

以前の「sakuya!」でも即咲夜さんを脱がすさき。
僕はどれだけ咲夜を全裸にさせるのが好きなのかと！w
なんにしても楽しく描かせていただきました♪

表紙ですが、線画はそれぞれ、塗りと構成、デザインなどを
森ぐる太さんにやっていただきました！
自分の絵じゃないみたいで面白かったです('ω')
こういうのは合同本の良いところですね！

森ぐる太共々楽しく描かせていただきました！
この楽しさが皆様に伝わればこの上ない幸せでございます☆
最後にもう一度お手にとっていただきまして、
ありがとうございました!!!



んんんんん

読んでくれて

ありがとう



んんんんん。

発行日 2013.8.12

印刷 金沢印刷様

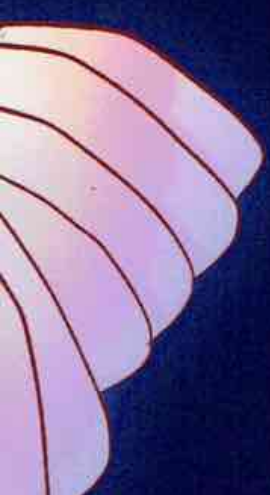
サークル Berry!16
<http://berry16.x.fc2.com/>

さき千鈴
<http://chisuzu16.web.fc2.com/>
sakichisuzu16@yahoo.co.jp

森ぐる太
<http://moritaglutamate.blog55.fc2.com/>
glutamine_opd@yahoo.co.jp

※無断転載禁止
東方Projectファンブック






Berry!16
http://berry16.xf2.com/